

**西中野いきいきふれあいサロンの紹介**  
 西中野いきいきふれあいサロン  
 代表 武 富 直 樹

「4月に前年度の決算報告会も済み、当ふれあいサロンも9年目を迎えました。」



前年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、予定した行事も中止になりましたが、今年度は年2回の出前講座、屋外活動、屋内ゲーム、食事会、茶話会など計画しています。今年から新メンバーも加わり、90歳代から70歳代まで14名の会員がいます。

月1回の開催ですが、コロナウイルス感染予防に注力し、皆さんが元気で楽しんでいただき、笑いの絶えないサロンがいつまでも続きますよう願っています。



**ふれあいコインランドリー**  
 兵庫ボランティアいなほ会  
 副会長 古 川 光

6月14日、3日前梅雨入りした雨の中、いなほ会による「毛布クリーニング」を行いました。75歳以上で高齢者のみでお暮らしの方を対象とした毎年の恒例行事です。当日は、お預かりした41枚（昨年32枚）を24名の会員が4カ所のコインランドリーで、「洗濯～乾燥」してふ



かふかで温かいうちに民生委員の皆さまに届けて頂きました。

利用された皆さまからは、暖かく包んでくれた「毛布クリーニング」を大変喜ばれていると耳にし、会員一同やりがいを感じています。またこの様なボランティア活動ができるのも、地域の民生委員の皆さまのご協力のお陰と一同感謝しております。

来年も、より多くの方の希望者が増えることを願いつつ、「明るく、元気」なお姿を拝見されることを楽しみにお待ちしております。



**寄付御礼 (香典返し)**  
 兵庫町瓦町1444番地  
**福井 ヨシエ様 (故 茂様)**  
 兵庫北2丁目23-23  
**北島 博文様 (故 チエコ様)**  
 上記の方より御寄付を頂きました。心から厚く御礼申し上げます。(順不同)

御寄付は兵庫公民館で受付けております。  
 兵庫南2丁目3-15  
**西岡 仁 晴様 (故 京子様)**  
 兵庫南2丁目5-16  
**山口 千津子様 (故 秀明様)**



# 兵庫社協だより

令和4年8月発行 (第53号)

発行責任者  
**兵庫校区社会福祉協議会**  
 会長 柳川 清  
 〒849-0913  
 佐賀市兵庫町大字洲1295  
 (兵庫公民館内)  
 TEL 0952-23-3566

**ごあいさつ**  
 兵庫校区社会福祉協議会  
 会長 柳川 清



兵庫校区社会福祉協議会の活動に対し、日頃よりご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。  
 令和4年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から前年同様5月に「書面議決」にて実施し、「3年度事業・決算報告・監査報告」「4年度役員・理事選任」「4年度事業計画・予算」を審議いただき、3議案全て承認・可決いただきました。  
 3年度は、コロナ禍で福祉活動が制約された中で、重点事業の「ちょこっとボランティア」(見守り・簡単な手助け活動)も9年を経過し、地域の自治会、民生

委員児童委員、福祉協力員の皆さまの積極的な活動により、佐賀市で先進的な活動と評価されています。  
 さらに、地域の子どもを健やかに育む環境づくりを地域ぐるみで行うため、地域の「福祉連絡会議」での主任児童委員による取り組みも定着しつつあります。  
 4年度は、「高齢者ふれあいサロン交流会」「おたのしみ会食会」「地域福祉研修会」「地域福祉懇談会」「福祉マップづくり」や、民児協共催事業の「友愛クリスマスプレゼント」「友愛・年賀状」を実施し、「放課後児童クラブ交流会」「子どもの居場所づくり」など支援して参ります。  
 私たち校区社協活動に際して、コロナウイルスの感染予防に万全を期し、更に早期終息を願いつつ、仲間の輪を広げ「地域共生社会」の実現を目指します。  
 地域の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

**令和4年度  
 兵庫校区社会福祉協議会  
 役員・理事の紹介**



**令和4年度  
 兵庫校区社会福祉協議会  
 事業計画**

役職名	氏名	所属団体
会長	柳川 清	
副会長	川崎 祥司	自治会長会
"	野口 賢一郎	民生児童委員協議会
事務局長	宮崎 一哉	長 光 園
庶務	古澤 貞善	民生児童委員協議会
会計	眞崎 敏子	食生活改善推進協議会
理事	松永 政文	兵庫公民館
"	御厨 康司	長 生 会
"	宮崎 和彦	青少年健全育成会
"	徳島 秀文	教育振興会
"	八田 和子	ボランティアいなほ会
"	長崎 武彦	身 障 者 会
"	友貞 千恵美	食生活改善推進協議会
"	今泉 純子	福祉コーディネーター
"	川谷 昭彦	"
監事	田中 信幸	自治会長会
"	野口 淳史	体育協会

期日	行事名	場所
4月6日	会計監査(前年度)	兵庫公民館
4月6日	ちょこボラ会議(前年度)	兵庫公民館
4月19日	福祉協力員説明会&研修会(東地区)	兵庫公民館
4月20日	福祉協力員説明会&研修会(西地区)	兵庫公民館
5月10日	定期総会(書面議決)	
6月24日	第1回理事会	兵庫公民館
6月29日	高齢者ふれあいサロン交流会	兵庫公民館
7、10、1、3月	福祉連絡会議	地区公民分館
7、10、1月	ちょこボラ会議(福祉連絡会議を受けて)	兵庫公民館
8月、1月	社協だより発行(年2回)	
8月4日	校区社協中エリア研修・意見交換会	ほほえみ館
8月24日	第2回理事会	兵庫公民館
9月5日	おたのしみ会食会	アイランドヒルズ
9月下旬	佐賀市地域応援研修会	
9月30日	地域福祉研修会(兼福祉協力員研修会)	兵庫公民館
10月1日	共同募金街頭募金活動	ゆめタウン
10月24日	第3回理事会	兵庫公民館
10月下旬	校区社協役員視察研修	
11月上旬	佐賀市校区社協役員視察研修	
11月21日	地域福祉懇談会	兵庫公民館
12月21日	第4回理事会	兵庫公民館
2月17日	佐賀市社会福祉大会	市文化会館
3月3日	おたのしみ会食会	兵庫公民館
3月24日	第5回理事会	兵庫公民館



## 「福祉協力員説明会&研修会」 に出席して

佐賀市社会福祉協議会  
中部エリアリーダー 藤満晶子

4月19日(東部地区)、20日(西部地区)2日間に分けて、福祉協力員説明会&研修会が開催され、福祉協力員はじめ自治会長・民生委員児童委員の皆さま総勢88名の参加がありました。

研修会では、古澤主任児童委員より最近社会問題となっているヤングケアラーについての説明があり、ま



### ◇CSW (コミュニティソーシャルワーカー) の紹介

今年度、兵庫校区担当になりました。  
私たちは、積極的に地域に出向きますので、  
よろしくお願いします。



## 高齢者ふれあいサロン交流会

事務局長 宮崎一哉

6月29日に今年度の「ふれあいサロン交流会」が、11サロンの代表者が参加され開催されました。最初に佐賀県医療センター好生館看護学院より高齢者ふれあいサロンにおける学生のボランティア活動について協力依頼の話がありました。これからの看護師には地域で暮らす人々と家族を支援する力が求められており、自ら体験することで相手を大切にすることを養いた



た佐賀市社会福祉協議会よりヤングケアラーアンケート調査から見てきたもの・・・についてのお話をさせていただきました。

兵庫校区は、地域毎の「福祉連絡会議」に主任児童委員が出席されるようになり、今まで以上に地域で生活している子どものことについて情報共有もされており、「ちょこっとボランティア活動」では、高齢者だけではなく、子育て世帯(子どもを含む)への声掛けも増え、地域住民が安心して生活ができるような活動が定着していると思いました。

参加された皆さま方たちは、熱心に耳を傾けられていて、とても充実した説明会&研修会でした。



## 「ちょこっとボランティア」 のお誘い

福祉コーディネーター 今泉純子

「ちょこっとボランティア」活動は、地域の福祉協力員の皆さんがお一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯などに対し、見守りや簡単な手助けなどを行っています。

さらに、昨年からは大切な地域の子どもたちを守りたいという思いから、子どもたちへの声かけや交流にも力を入れています。

年4回、地域ごとに行われる「福祉連絡会議」では、自治会長・民生委員児童委員・福祉協力員(&コーディネーター)・校区社協会長が、情報を共有し問題点などの解決に向けて話し合いを行っています。



下分・上分地区福祉連絡会議

## 子育てサロンで 「父の日プレゼント」を作りました

子育てサロンひょうご  
代表 御厨政子

6月サロンの日、子ども達はお母さんに抱っこや手を引かれてやってきます。

子ども達は広い会場に大喜びで、ハイハイや走りまわる子どもでとても賑やかです。私たちはいつもその



長引くコロナ禍で、以前のような活発な交流が少なくなってきた今、身近な人との繋がりの大切さをより一層感じます。

“支援する側・される側”ともに元気になれるのが「ちょこっとボランティア」です。皆さんの参加をお待ちしています。

## 「ちょこっとボランティア」 福祉協力員の紹介

令和4年5月1日現在

自治会名	氏名	自治会名	氏名	
下分	松永政文	下村	瀬山新子	
上分	原口敏行	江川	江川貴子	
堀立	川添節子	若葉団地	笠原明水	
若宮	吉武敏子	北修理田	古澤	須美子
	若宮池田美佐子		向井	俊子
伊賀	牟田眞崎タチ子	西中野	鷺崎	輝彦
	吉野秀島祐蕙		西岡	由紀子
中ノ吉	眞島初枝	藤木	井野	口美代子
野中	川副博文		古川	光
東中野	枝吉和子	土井	枝吉	良介
下	中川ありさ	西中野団地	山口	千津子
東	鶴郡蔵	いずみ団地	林	晃
西	内田義和	夢咲	川谷	昭彦
市兵庫団地	山口マツ子	ふれあいタウン土井	吉富	節代
	田中美代子		柳川	京子
	馬場井正枝	東中野団地	藤島	直樹
		県兵庫団地	奥村	美和子
			小池	紀子
			岡田	百合子

福祉コーディネーター

東部地区担当 今泉純子 西部地区担当 川谷昭彦

光景に癒されます。

本日は、「ゆめ・ほけっと」の先生と一緒に、父の日のプレゼント作りに挑戦です。お母さんと子ども達は力を合わせて一生懸命!、何が出来るのでしょうか?

くまさんにメッセージを書き込んだ素敵なプレゼントが出来上がりました。子ども達の満足そうな顔、お母さん同士の会話も楽しそうでした。今回の子育てサロンはみんなの気持ちがかもってとても素敵でした。お父さん達の喜び顔が浮かんできます。7月は七夕さま笹飾りに挑戦します。





## 兵庫町内で、はじめて「子どもの居場所」ができました。 —市営兵庫団地内に「子どもの居場所 ひまわり会」—

5月11日に市営兵庫団地の子どもの居場所「ひまわり会」が始まりました。団地の方々が中心となり、ボランティアの皆さんと一緒に、団地の集会所で毎週水曜日に「団地の子ども達が安心して遊び、勉強するところ」として実施しています。

こどもの居場所とは、地域の子どもたち誰もが、地域の信頼できる大人たちの見守りの中で、安心して集える場所です。

団地内小学生や未就学の子ども達が、保護者同伴で、毎回喜んで集ってこられます。

「ひまわり会」の活動を見て、あらためて、「地域内のこどもの居場所」の大切さを感じています。

一つは、見えなかった子どもの姿が見えることです。

そして、もう一つは、案外、これが全ての世代に取って大切な存在になっていくのではないかなということを感じています。

この「居場所」は子どもを中心に据えることで全ての世代が孤立から救われていく可能性があるのではないか、全ての世代、地域全体が活性化されていくのではないかなと感じているところです。



—“ボランティアスタッフ看護学生と一緒に”—

## 放課後児童クラブと高齢者の交流を推進

コロナ禍の中だからこそ孤立・孤独にならないように、人との心の交流をはかっていきたいと思います。

昨年からはじめた「児童クラブとの交流」を、今年からは高齢者と子ども達との交流として実施していく予定です。





## 兵庫社協だより（児童福祉編）

主任児童委員 御厨 君子 古澤 貞善  
(校区社協庶務担当)

### 「福祉協力員説明会&研修会」 で「ヤングケアラー」について の研修

4月19日、20日に研修を担当させていただきました。

そこでは、右記のように調査結果により身近にヤングケアラーが存在することを知っていただきました。

ここで、あらためてお願いしたいのは、「地域の皆様」とともにヤングケアラーの存在を知り、地域で支えていくことです。それは、決して特別なことではありません。地域の子供達のことを日ごろから気に掛ける。顔見知りのご近所さんであれば、あいさつを心がける。雑談などを通じて、ゆっくり関係を深める。「困ったことがあれば、いつでも何でも言ってね」と伝える。こうした何気ない積み重ねを続けたいと思います。

“ほどよい距離感”を持ちながらの支援が、自分にはあまり踏み込んできてほしくないという家庭も含めて、全ての子育て家庭を地域で支えていくことになっていくと信じます。



ヤングケアラーとは、「大人に代わって、毎日のように家族の世話や家事をする18歳未満の子ども」のこと。

国が実施したヤングケアラー調査では、6年生のおよそ15人に1人が「家族の世話をしている」と答えたことが分かりました。頻度は「ほぼ毎日」が52.9%、平日1日に費やす時間は「1時間以上2時間未満」が27.4%で最も多く、「7時間以上」という回答も7.1%に上りました。

中高生、大学生にも一定の割合で、ヤングケアラーが存在しています。



(古澤)





**ご挨拶**  
 兵庫地区民生委員児童委員協議会  
 会長 野口 賢一郎

明けましておめでとうございます。  
 昨年末の改選で三分の一のメンバーが入れ替わ

り、今期3か年の活動を担うことになりました。  
 今、世の中は、価値観が多様化し、社会的につな  
 がりの薄い生き方も多いように感じます。その中で、  
 私たちは「住民福祉」という確かな信念を持って、  
 行政、自治会、校区社協その他各団体のご協力、連  
 携を仰ぎながら、住民の皆様の「しあわせ」のため  
 努めて参る所存です。

**兵庫地区  
 民生児童委員紹介**



幹事  
**中地 重俊**  
 堀立



**鶴 浩一郎**  
 西洲・東洲



**宮崎 淳子**  
 下洲



**内田恵美子**  
 西中野



会長  
**野口賢一郎**  
 若宮



**福所 隆信**  
 伊賀屋・中野吉



**吉浦 和敏**  
 野中



**平野 民代**  
 上分・下分



夢咲  
**堤 達彦**  
 藤木三丁目、四丁目



**福富 豊**  
 藤木二丁目・五丁目



副会長  
**柳川 清**  
 ふれあいタウン土井  
 コンフォール兵庫北



会計監査  
**馬場井 正枝**  
 市宮兵庫団地



会計監査  
**山田 敏行**  
 下村(5~8班)  
 すみれ団地



**瀬山 新子**  
 下村(1~4班)



**小池 紀子**  
 兵庫南三丁目・東中野団地  
 泉宮兵庫団地



**北島 文樹**  
 兵庫南4丁目  
 北修理田



副島ヨシグリ  
**副島ヨシグリ**  
 西中野団地



**柴田 勝典**  
 楊柳団地



副会長  
**福井満智子**  
 夢タウン・土井



幹事  
**古澤 貞善**  
 主任児童委員



会計  
**御厨 君子**  
 主任児童委員

**寄付御礼**  
 (香典返し)

御寄付は兵庫公民館で  
 受付けております。

兵庫北四丁目15-6 **野口 儀次郎様(故 テル子様)**

上記の方より御寄付を頂きました。心から厚く御礼申し上げます。





# 兵庫社協だより

令和5年1月発行 (第54号)

発行責任者  
**兵庫校区社会福祉協議会**  
 会長 柳川 清

〒849-0913  
 佐賀市兵庫町大字洲1295  
 (兵庫公民館内)  
 TEL 0952-23-3566



# 謹賀新年



**新年のご挨拶**  
 兵庫校区社会福祉協議会  
 会長 柳川 清

明けましておめでとうございます。  
 皆様におかれましては、清々しい新年をお迎  
 えのこととお慶び申し上げます。  
 また、日頃より兵庫校区社会福祉協議会の活  
 動に対し、ご理解とご協力を賜り心より御礼申  
 上げます。  
 さて、昨年は新型コロナウイルスの感染状況  
 に一喜一憂し、終息の目途が立たない中、「定期  
 総会」は書面議決方式での実施となりましたが、

**「地域福祉懇談会」開催**  
 兵庫校区社会福祉協議会  
 事務局長 宮崎 一哉

去る11月21日、自治会をはじめ、校区各種団  
 体の代表者18名で「地域福祉懇談会」を開催し  
 ました。  
 佐賀市から4名、市社協から2名の方々にも参

福祉協力員による「ちょこっとボランティア」はじ  
 め、「地域毎の福祉連絡会議」、「高齢者ふれあいサ  
 ロン交流会」、「秋のおたのしみ会食会」、「地域福祉  
 研修会」、「地域福祉懇談会」、「先進地視察研修(武  
 雄市西川登校区)」、「福祉マップ改訂版作成」、また  
 民生委員児童委員協議会との共催事業「友愛クリ  
 スマプレゼント」などは、関係者各位のご協力によ  
 り計画通りに実施することが出来ました。  
 今年は新型コロナウイルスの感染が早く終息すること  
 を願いつつ、自治会、民生委員児童委員、福祉協力員、関  
 係団体、地域の皆様のご協力をいただき、地域福祉活動  
 の輪を広げ「地域共生社会」の実現を目指して参ります。  
 結びに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申  
 上げ、新年のご挨拶といたします。

加いただき、佐賀市を目指す「地域共生社会」の説  
 明があり、また、市社協からは地域の居場所づくり  
 「コミュニティカフェ」についての話がありました。  
 兵庫では未設置であり今後の取り組みが期待される  
 ところです。その後柳川会長と古澤庶務から活動報  
 告・計画の説明を行い、参加者で共有することがで  
 きました。そしておたっしや本舗城東からは地域の  
 変化に合わせた「生活支援体制整備」の説明があり、  
 兵庫校区の体制づくりについて考えていく良いきっ  
 かけとなりました。





カラオケやゲームなどゆっくりと楽しくすごし、休憩できる場所でした。

ここは、「地域包括ケアシステム第2層協議体」として活動されておられますが、高齢者率が高く、人口減少している地域の中で、利用者が生き生きとされ喜んでおられ様子を伺いました。

具体的には、ボランティア運転手による「助け合い かんころ号」の送迎サービス、高齢者が農産物を作るという生きがいとなっている「かんころ市場」、移動スーパー。高齢者困りごと相談室、こどもの遊びの城などの取り組みは大変素晴らしいものでした。



### 「先進地視察研修会」に参加して

兵庫校区社会福祉協議会  
庶務 古澤 貞善

11月4日に、今年度の研修会として武庫市西川登校区社会福祉協議会「かんころの家」を訪問、見学とともにその活動内容を拝聴してきました。

施設は、廃校になった学校を利用されていますが、



### みんなの力を合わせて、「子どもまん中の地域・兵庫町」をつくりましょう！！

兵庫地区主任児童委員 御厨 君子・古澤 貞善

昨年5月に、兵庫町では第1号となる「子どもの居場所」が市営兵庫団地の集会場に「ひまわり会」という名称で発足しました。

毎週水曜日の午後4時半ごろから、ぼちぼち子どもたちが集まり、思い思いに遊んだり宿題をしたりして過ごしています。毎回、フードバンクや近くのコンビニに設置してあるフードドライブから、おやつなどの提供もあり、子ども達も楽しみにしています。また、これまでに2回、多くのチェーン店を持つ有名焼肉店や中華料理店からお弁当の提供もあり、その日は子ども達の参加も多く、みんなが楽しみにしている様子が伺えました。

この「ひまわり会」の活動に参加して感じることは、



共働きの家庭のほとんどは、「放課後児童クラブ」を利用されているようですが、身近にこうした居場所があれば親子とも安心した時間が過ごせるのではないかとことです。

先日、佐賀市青少年主張大会に参加した時、子ども達から、地域の大人からの言葉かけの有難さ、その大切さの主張がありました。

「地域の子どもは地域で守り育てていく」…これは子どもへのまなざし運動のスローガンでもあります。大人が子どもの声に耳を傾けたり、子どもの顔、目を見て話しかけたりして、地域みんなの力で、みんな元気で幸せな兵庫っ子を育てていきたいと思ひます。

皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。



くとスタッフの方々が、衛生面も抜かりなく、優しく迎えてくれました。

工夫・努力を感じる挨拶に続いて、この日のためにと準備された「マジックショー」や「津軽三味線と民謡」など、テレビの映像ばかり見ていた者にとっては、生演技、生演奏はとても温かみがあり、たいへん新鮮でした。

また、子ども達からのお便りプレゼントからは、「どうしようかな」「こう書こうかな」など、苦心しながら手作りした熱い気持ちが伝わってきました。ぜひ、お礼の手紙が出せるよう、チャンスを作ってほしいです。(アイランドヒルズ迎賓館にて)



### 不安から一転、楽しかった「おたのしみ会食会」

北修理田 田中 武夫

9月5日に実施されたこの会には、やはりコロナ感染が気になりました。

私は、日ごろからコロナ感染数のグラフを記録しているのですが、盆の帰省も終わり、学校も始まり、コロナウイルスも“夏バテ”したのか、グラフも急降下していました。それで、「弁当持ち帰りなら大丈夫！」と判断し参加することにしました。会場に着

### 「地域福祉研修会」に参加して

福祉コーディネーター 川谷 昭彦

9月30日、地域福祉研修会が開催されました。自治会長、民生児童委員、福祉協力員など43名の参加者があり、「支え合う地域づくり」をテーマに講演が行われました。

佐賀市地域福祉係長福本武志様の講演は、市民によるボランティア活動を広め、福祉協力員の設置を推進し、身近な助け合いや、支え合う地域づくり活動を強化・継続していくための地域福祉計画を進めていると

いう話でした。

佐賀市社会福祉協議会事務局次長池田敦子様の講演では、福祉連絡会議に主任児童委員が参加する事によって、子供に関する情報が福祉協力員に届くようになり、地域の見守りの目が増えることで、子供から高齢者まで安心した生活に繋げることができるとして、福祉連絡会議などでの情報交換や世代間交流の必要性について話していただきました。

今回の講演を拝聴しながら、令和3年度から兵庫校区で行われている主任児童委員参加の福祉連絡会議の重要性や、住民参加の意義について考えさせられる一日になりました。

